

# 社会、企業、労働者の安全・健康に対する意識変革の促進

## 現状と課題

1. 安全衛生対策は、企業の中でも十分に共有されていない場合もあり、一般社会でも認知度は必ずしも高いとはいえません。
2. 企業が積極的に安全衛生対策を進めるためには、経営トップの強い意識が重要です。

## 経営トップの労働者の安全や健康に関する意識の高揚

- ・労働災害防止に向けた取組が低調な企業の経営トップに対して、労働者の安全や健康に関する意識付け

## 労働環境水準の高い業界・企業の積極的公表

### 労働環境水準の指標化

- ・労働環境水準を総合的・客観的に評価する指標の開発、普及

### 労働環境水準の高い業界や企業の積極的公表

- ・安全衛生の専門家から良い評価を得た企業を積極的にホームページ等で公表



厚生労働省では、安全への取組を企業価値を評価する一要素ととらえ、「あんぜんプロジェクト」のウェブサイトを開設し、メンバー企業の取組を紹介しています。メンバー企業の募集も行っています。

## あんぜんプロジェクト

あんぜんプロジェクトは、労働災害のない日本を目指して、働く方の安全に一生懸命に取り組み、「働く人」、「企業」、「家族」が元気になる職場を創るプロジェクトです。

参加企業募集中！

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/registration/index.html>

# 社会、企業、労働者の安全・健康に対する意識変革の促進

## 重大な労働災害を発生させ改善が見られない企業への対応

- ・ 法令違反による重大な労働災害を繰り返して発生させたような企業について、着実に労働環境の改善を図らせるため、一定の基準により企業名と労働災害の発生状況を公表することを含め検討

## 労働災害防止に向けた国民全体の安全・健康意識の高揚、危険感受性の向上

### 不安全行動防止と危険感受性向上のためのキャンペーン活動

- ・ 労働者本人の無意識による不安全な行動が誘発するリスクや実際の労働災害事例の情報提供

### 国民全体の安全・健康意識の向上

- ・ 地域、職域、学校が連携して、国民全体の危険に対する感受性向上や、働く場での安全や健康を確保するためのルールを守ることを浸透

